

**2022年 ナショナルチーム選考会
兼 第19回アジア競技大会(2022/杭州)第一次選考会
開催要項
(JOC:選手強化NF事業)**

**JAPAN SPORT
COUNCIL**

日本スポーツ振興センター

- 1. 主催 公益社団法人全日本アーチェリー連盟
- 2. 主管 公益社団法人全日本アーチェリー連盟 強化部
- 3. 日程 2021年11月5日(金)～11月7日(日)

日 程	時 間	スケジュール
11月5日(金)	13:00 ～	受付
	13:10 ～ 16:00	用具検査、公式練習
	16:10 ～	開始式
11月6日(土)	9:00 ～ 9:45	練習
	10:00 ～ 15:00	70mラウンド ・2回(144射)
11月7日(日)	9:00 ～ 9:45	練習
	10:00 ～ 15:00	70mラウンド ・2回(144射)
	15:10 ～	成績発表

※競技の進行状況により、時間は変更になる場合がある。

- 4. 会場 夢の島公園アーチェリー場(東京都江東区夢の島2-1-4)
JR 京葉線・東京メトロ有楽町線・東京臨海高速鉄道りんかい線「新木場駅」下車 徒歩約7分
- 5. 競技種目 リカーブ部門:70m ラウンド
- 6. 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則2020年～2021年(ターゲットアーチェリー)による。
- 7. 参加定員 男子32名・女子32名 計64名
- 8. 2022年ナショナルチーム選考数
男子16名・女子16名 計32名

9. 参加資格・要件

- ① 日本国籍を有する者。
- ② 第64回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会 リカーブ部門 70mラウンド 男女各上位32名。
32位が同点で2名以上となる場合、10点数が多い者を上位とする。10点数が同じだった場合、X 数が多い者を上位とする。いずれも同じだった場合は、抽選にて決定する。
- ③ (公社)全日本アーチェリー連盟強化部の方針に従い、同部が推進する強化事業にすべて出席できる者。

10. 競技方法

- ① 競技1日目(11月6日)の70mラウンド2回の合計得点で順位を決定し、男女各上位24名が2日目(11月7日)に進出する。男子24位、女子24位が同点の場合、シュートオフで順位を決定する。
- ② 2日目(11月7日)の70mラウンド2回の合計得点で最終順位を決定し、男女上位各16名を2022年ナショナルチーム選手候補とする(理事会審議後、正式決定)。
- ③ 男子6位、男子16位、女子6位、女子16位が同点の場合、シュートオフで順位を決定する。

11. 参加費 5,000円

12. 申込方法

- ① 上記9. 参加資格を有する者は、別紙「出場資格申請書」に必要事項を記入し、加盟団体を通して当連盟事務局に申し込むこと。
- ② 選考決定後の辞退はできないので注意すること。ただし、やむを得ない事情で欠席する場合は、当連盟に速やかに理由書を提出し、当連盟が認めた場合のみ辞退を認める。その場合は、次点の選手の繰り上げは行わない。
- ③ 選考会議により出場選手が決定したら、直ちに加盟団体に選考結果を通知する。
- ④ 加盟団体は、選考結果通知後 1 週間以内に下記指定口座に参加費を振り込み、その控えまたはコピーを別紙参加納付書に添えて当連盟事務局に送付すること。

振込先 みずほ銀行 渋谷支店 普通 9104120 名義 全日本アーチェリー連盟

13. 申込先 メールアドレス: entry@archery.or.jp

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号

JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 707号室

14. 申込期日 **2021年10月27日(水) 17時 厳守** 選考会議 2021年10月28日(木)

15. その他

- ① 2022年ナショナルチームのうち、上位6名をJOC強化指定選手とし、下位10名をNF強化指定選手とする。
- ② 2022年ナショナルチームの選手は、第19回アジア競技大会(2022/杭州)最終選考会に出場することができる。
- ③ 新型コロナウイルス感染症対策の観点から、無観客試合となる場合がある(出場選手発表時に連絡する)。
- ④ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、別紙「留意事項(1. 新型コロナウイルス感染拡大防止について)」に従うこと。
- ⑤ 本大会に定めた範囲での監督・コーチの入場を許可する(出場選手決定時に詳細を通知する)。
- ⑥ 選手は、指定された時間に、受付及び用具検査を受け、開始式の時は会場内にて参加すること。
- ⑦ 選手はスターバッジおよび会員カードを必ず携帯すること。
- ⑧ 加盟団体は、選手本人に別紙「留意事項(2. 個人情報の取扱いについて)」の内容を示し了解を得ること。
- ⑨ 競技中の負傷は応急処置のみとし、それ以上の責任は負わない。なお、出場選手については、主催者が傷害保険(スポーツ保険)に加入する。
- ⑩ 納付した参加費は返金しない。
- ⑪ 宿泊および弁当の手配は行わない(各自で手配すること)。

選手の心構え

- ① 選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努める。
- ② 選手は、アンチ・ドーピングについての方針および規則に精通し、これを遵守すること(「公益社団法人全日本アーチェリー連盟アンチ・ドーピング規程」および別紙「留意事項(3. アンチ・ドーピングについて)」を参照すること)